

11/16 青年女性統一決起集会 (職員会館ホール)

11/17 第2波統一決起集会
(神戸市教育会館大ホール)

新聞 ひょうご

兵庫県職員労働組合
所在地 神戸市中央区下山手通5-10-1
発行人 青木 久実子
編集人 金本 信二
1部10円(ただし組合員の購読料は組合費に含まれる)
TEL 078(242)4311
FAX 078(261)2069

2021確定闘争

一時金0.15月引き下げ等の成案を提示

現評独自交渉

技能労務職給料表構造の見直し提案

11月9日、県職労、県病労、現評は、賃金確定第1回交渉を実施した。当局から、成案を得たとして回答が示されたが、納得できるものではなく、再検討を求め交渉を終えた。(詳しくは県職労ニュースNo.6参照) また、現評独自交渉では、技能労務職給料表の構造の見直し提案があり、「白紙撤回」を求めた。

当局回答(県職労)

○月例給の改定は行わない。
○期末手当を0.15月引き下げる。(再任用職員は0.1月)

○勤勉手当の期間率を、国に準じて見直す(R3.12)

○不妊治療に伴う通院のための特別休暇を設ける。期間は1年に5日、頻繁な通院が必要な場合はさらに5日、単位は1日又は1時間。対象職員は常勤職員及び会計年度任用職員で、いずれも有給とする。現行の不妊治療のための病欠休暇は、特別休暇の新設以降も継続。

○会計年度任用職員の配偶者出産休暇、男性の育児参加のための休暇、産後休業を有給とする。

当局は、第1回交渉において、成案を提示したが、その内容は、この間、コロナ対策のために、現場で苦勞してきた職員に報いるものではなく、「勧告尊重」と言われても納得できるものではない。第1回交渉では、当局として、職員のために何が出来るのか検討しようとする姿勢が見られず、今後、現場の思いを踏まえて検討するよう求めて行く。

現業評議会独自交渉

当局は、技能労務職給料表の構造を見直しとして、国家公務員俸給表(二)を本格運用するとうものがあり、この見直しは給料月額をはじめ、生涯賃金を大幅に引き下げるものである。あまりにも乱暴な提案であり、撤回を求めて行く。

病院局

看護職給料表の運用改善

当局提案に怒りの現評交渉団



▲成案が示された第1回交渉

憲法守るたたかひの強化を

院議衆選

10月31日投開票の衆議院選挙は、自民党は議席を減らしたものの「絶対安定多数」を確保し、日本維新の会が11議席から41議席を獲得した。「野党共闘」は大接戦を演じた選挙区もあったが、立憲民主党が13議席減らすという厳しい結果となった。

兵庫県においては、自治労県本部推薦・支持候補では、1区の井坂信彦氏が小選挙区で見事当選し、6区の櫻井周氏が比例区での当選を果たした。応援頂いた組合員の皆さん、ありがとうございます。



今回、日本維新の会を含む選挙区で見事当選し、6区

11~12月

年休取得促進月間

こどもも残りわずか！残していませんか？

互助会公賠責保険 加入者の皆さんへ

- ★じちろう公賠責と同額を組合が負担
- ★獣医師等は「セット4」相当分を負担
- ★11月中に、加入証書の写しと労金口座開設届を支部へ提出して下さい
- ★12月中に、労金口座へ振り込みます

ハラスメント予防・撲滅ポスター用標語が決定

「そんなつもりは」言い訳できぬ ハラスメント
今村円香さん(西宮病院分会)
多数のご応募ありがとうございました。

新聞ひょうご新年号 作品募集

あなたは凡人？ 才能アリ？ 新規

- ◆ 第3回マイフォトコンテスト
・テーマ ①楽しいで賞 ②きれいで賞 ③おいしそうで賞
・テーマ番号、「表題」、説明文を添付(③は店名なら店名も)
・メール送信またはプリント郵送
【委員長賞】1人 1万円 【入賞】若干名 2千円のクオカード
- ◆ 第31回組合員川柳
【大賞】1人 5千円 【入賞】若干名 2千円のクオカード
●他への未応募作品(1人各3点以内)
●×切は11月24日(水) 厳守 職場・氏名も記入
●応募はjyosen@kensyoku28.comまで(郵送可)

「憲法公布日」である11月3日、急性胃腸炎で痛みと闘いながら、たまたまテレビに映っていた「義男(ギダン)さんと憲法誕生」という番組に見入ってしまった。この番組は、5月3日憲法記念日の再放送であったが、戦後初の総選挙で日本社会党の衆議院議員となつた鈴木義男氏が、帝國憲法改正案小委員会において、GHQ草案に「平和主義」「生存権」「三権分立」等を盛り込んでいった経過が紹介されていた。これは、最近公開された小委員会の速記録を再現したものであるが、委員会の中で、社会党の議員であるギダンさんが、保守政界の議員をまとめていく説得力は見事であった。また、地元へ帰れば近所のおばあちゃんでもわかるように、憲法で明記した未来を語っていたのだ。一國の首相が「憲法はアメリカの押し付け」と言い「平和主義」や「生存権」が骨抜きにされようとしている今、ギダンさんならどのように国民にメッセージを届けるのだろうか。

書記局短信

11月中旬までに各部局・県民局(センター)に申し入れを

11月1日、県職労本部は職員会館において、感染防止策を講じ、人員・職場要求集約会議を開催し、各分会から積み上げた要求の集約状況と各部交渉、県民局交渉に向けた意思統一を行った。

会議の前段に、当局からの交渉の見直し提案について説明し、部局・県民局「交渉」の位置付けは変わるものの、これまでどおり協議することに変わりないことを確認した。

会議では本部から10月の欠員状況と来年度の採用予定等について報告を行った。年度当初から途中退職が多く、前倒し採用が行われているものの、欠員が続いている所属もあり、早期の回復を求めたいこととした。

また、本会議までに所属長交渉が終了している分会が半数に留まったことから、全体のスケジュールを見直し、所属長協議が未実施の分会については早急に行われ、11月中旬には各部局・県民局に申入書を提出することとした。

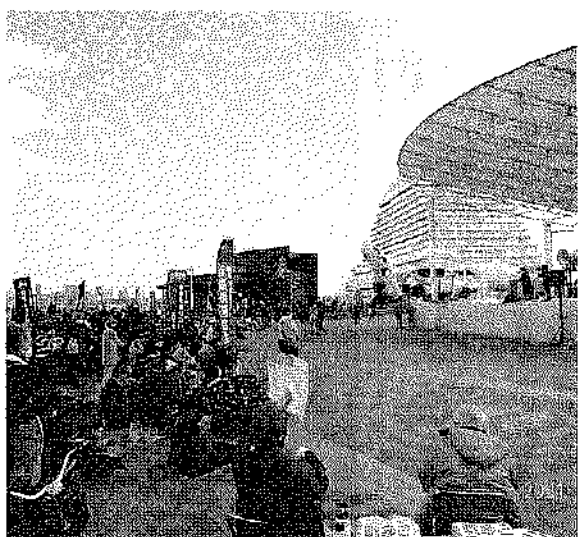
意見交換では新型コロナウイルス関連業務に携わる職場ではコロナ対応ができる体制になっていないこと、また、復を求めていくこととした。

保健所への応援や年度途中の業務発令が行われた事務所では、残された職員の負担が増加していること、土木職場では既に36協定が守られず、再協定に向け協議が行われていること等、各職場から人員増による業務執行体制の強化を求める意見が多く出された。

要求前進を図るため、できるだけ早期に協議が実施できるよう、各職能協、各支部で取り組んでいこう。

11.3兵庫憲法集会

今こそ憲法を守り発展させよう



▲ 護憲運動を前進させようと誓った

「戦争をさせない、9条を壊さない」が兵庫県実行委員会。11月3日、メリケンパークで憲法集会を開いて1500人が参加し、ウェブでも配信した。

上西教授「押しつけではなく自ら考える社会」を

大野義政実行委員長は、「コロナ禍で患者は入院できず放置された。自殺者も増え、憲法で保障されているはずの生存権が脅かされている。憲法を守り発展させよう」と挨拶した。

「『飯詰法』で知られる上西充子法政大学教授は、「選挙で改憲勢力が伸びた」と、丁寧に民主主義を広げていくべきとした。

労働安全セミナー 保健所職員の労働実態を考える

10月19日、ひょうご労働安全衛生センターからの要請を受け、県職労尾西執行委員が「新型コロナウイルスと保健所職員の健康問題を考える」というテーマで講演した。

尾西執行委員は、アンケートを元に、保健所職員の労働実態、非常時における労働組合の対応、今後の課題などについて報告し、「行革で保健所職員が減らされ、さらにコロナ感染拡大により職員が過重労働が懸念される。有事に体制のとれる人員配置が必要」と訴えた。

視聴者からは、「現場からの情報や実体験が盛り込まれ、よく分かった」といった感想が寄せられた。



▲ オンラインで講演する尾西氏

阪神支部発

黒豆あっせん 今年も好評

阪神支部はイベントの代替えとして昨年から行っている「丹波の黒豆」輪流を今年も実施した。

評判も良く、市価よりお得に購入できることから、昨年の1.6倍の販売数となり、販売元の県職労OBの阪東進さんは、発送作業に追われる日々となった。

届いた黒豆の枝豆は大粒で丸々とし、湯がいて薄皮を剥くと、つややかな翡翠色の豆が顔をのぞかせた。

味も濃く、豆の甘さが口いっぱいに広がります。止まらない。丹波の秋の味覚を堪能できた。

定年延長・年金で学習会

10月15日、県庁・神戸・阪神支部は、「定年延長・年金で学習会」を開催し、20人が参加した。

1部では、定年延長引き上げの概要を自治労本部作成の動画で学習した。2部では、社会保険労務士の松永和美氏を講師に迎え、「年金を知らう」をテーマに、受給方法や年金の増額について学習した。学習会終了後も質問が出るなど、関心の高さが見られた。

コロナ禍でストレス増加

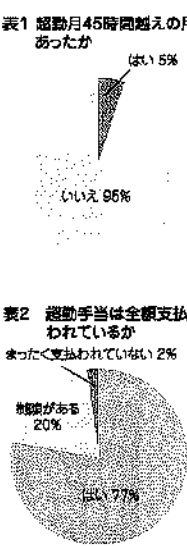
2021自治労女性部 年休・生休等調査結果(下)

自治労女性部の調査結果(県職労分)の後半である。今回は超勤時間・手当の支給実態・持ち帰り残業の有無、妊婦中の体調、コロナで困ったこと、会計年度任用職員になり変わったこと、改善要求、正規職員が仕事を続けることに対する意識を分析した。

◆ 超勤制限2割以上

表① 超勤時間が月45時間を超えた人があった人(病院9、行政6)であった。

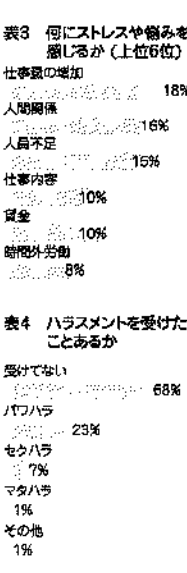
表② 超勤手当が全額支払われている人は579人で77%。制限がある152人は23%。



◆ コロナ禍でストレス増

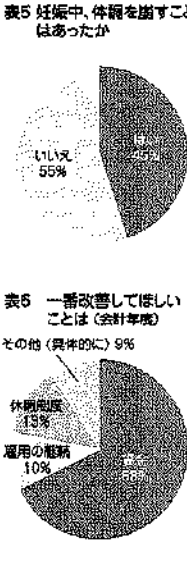
表③ 仕事上のストレスについて、多い順に「仕事量の増加」「人間関係」「人員不足」「賃金」「仕事内容」「時間外労働」であった。また、仕事上のストレスとして、コロナ対応・体制についての記載が多かった。持ち帰りの「研修課題」

表④ ハラスメントを受けたことあるか。68%が「はい」、23%が「いいえ」、7%が「わからない」、1%が「その他」。



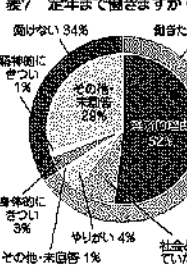
◆ 妊婦中、体調を崩すことはあったか

表⑤ 妊婦中に体調を崩した人は45%だった。



◆ 定年延長・年金で学習会

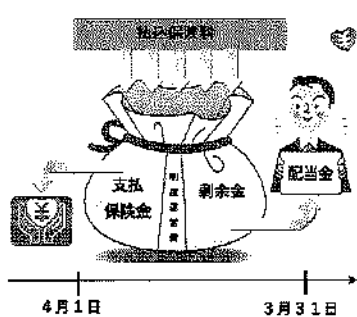
表⑥ 定年延長・年金で学習会に参加した人は60%だった。



「MAS」の更新の時期になりました!!

「MAS」 【生命保険】

- スケールメリットがきいたお手頃な保険料でご加入できます
- 本人のご加入で、配偶者も加入できます
- 1年更新の制度のため、毎年保障の見直しが可能です



「MAS」は兵庫県職員労働組合の組合員のみなさまだけの相互扶助の制度です!

申込締切日
2021年12月15日(水)
[支部必着]

責任開始期(加入日)
2022年4月1日(金)



1年ごとに収支計算を行ない、剰余金が生じた場合は配当金としてお返しします。配当率は、お支払時期の前年度決算により決定しますので、将来お支払いする配当金額は現時点では確定していません。制度内容等詳細につきましては、パンフレットをご覧ください

契約者: 兵庫県職員労働組合
MY-CF-21-250-843813-210928-J

(一財)兵庫県職員互助会からのお知らせ

2022年版 兵庫県職員ノート
630円(税込)

11月18日(木)から互助会窓口にて販売開始
A5サイズで持ち運びやすく、たくさん書き込めます!

第57回 兵庫県職員作品展 知事賞受賞者

書の部 藤本 千恵さん (県立農林水産技術総合センター)
絵画の部 寺内 三夫さん (退職特別会員)
写真の部 池田 和郎さん (退職特別会員)

問い合わせ先 職員互助会 福利厚生課
TEL 078-362-4494 FAX 078-341-6056
互助会HP <http://www.hyogo-gojo.or.jp>